科目番号	53007	分類	専門科目 看護教育科学領域	履修者	看護科学コース （看護管理者プログラム）	学年
科目名	看護教育学特論Ⅰ （ Advanced Study in Science of Nursing Education Ⅰ ）					1 配当セメスター 前期

担当者	○上國料　美香	区分	必修	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概要】 看護基礎・継続教育、看護管理に携わる看護職者が、それぞれの実践の場において教育的機能を果たす基盤となる教育学、看護教育学の知識の修得を目ざす。また、教育的機能を発揮するための自己の課題を明確にするとともに、看護基礎・継続教育の在り方を考察する。 【目標】 1. 看護職者が教育的機能を果たす基盤となる教育学の理論、知識を説明する。 2. 看護教育学の意義および総論・各論の学習に基づき、看護教育学の定義・理念・特徴、看護基礎教育・卒後教育・継続教育の歴史や制度、看護学教育の法的根拠を説明する。 3. １，２を前提に、実践の場における自己の教育的機能の発揮状況を評価し、課題とその克服に向けた方策を明確にする。 4. １，２を前提に、看護基礎教・継続教育の在り方を提言する。		1．看護管理学の継承・発展を担うために必要な研究能力
	○	2．臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
		3．看護管理者として、臨地においてリーダーシップを取りながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力
	○	4．ヒト・モノ・カネ・情報等のシステム的管理能力の向上
		5．病院管理者の一員として管理能力を養い、病院経営に積極的に参加する姿勢

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回 第２～５回 第６～１０回 第 11～15回	ガイダンス 授業の目的、目標、授業展開の理解 看護教育学の定義・理念・特徴 看護教育制度、看護教育課程、教育学の理論、教育評価 看護基礎教育、看護卒後教育、看護継続教育 教育的機能の発揮に向けた課題の検討	上國料美香
事前・事後学習	事前学習：授業内容に関する図書、文献、事前資料を閲読し、ディスカッションの準備をする。 事後学習：資料の加筆・修正、ディスカッション内容をまとめる。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組む。	
評価の方法	プレゼンテーション 40%、プレゼンテーション参加度 20%、レポート 40% フィードバックは適宜行う。	
参考図書 ・資料等	◎ 杉森みど里・舟島なをみ：看護教育学 第8版，医学書院，2024. ・ 舟島なをみ監修：看護学教育における授業展開一質の高い講義・演習・実習の実現に向けて一 第２版，医学書院，2020. ・ 舟島なをみ編著：院内教育プログラムの立案・実施・評価（第２版），医学書院，2015. その他、適宜に紹介する。◎ 必須図書	
備　考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	